

ひょうご・ヒューマンフェスティバル 2016in あこそう を盛大に開催

8月20日(土)、赤穂市文化会館、赤穂市総合福祉会館で、「ひょうご・ヒューマンフェスティバル2016 in あこそう」を開催しました。

人権講演会では、「あなたは宝物!自分らしく生きよう!」と題して、落語家で僧侶の露の団姫さんにユーモアを交えながらご講演いただきました。ふれあいステージでは、地元団体による和太鼓・獅子舞・ハーモニカ演奏で大盛り上がり。他にも、障害者スポーツや車イス体験、子ども多文化共生イベントなどが開催され、人権について考える楽しい一日となりました。



オープニングには、ははたんらマスコットキャラクターも登場しました。

イベントガイド

その他のイベント情報は、当協会ホームページ「イベント情報」をご覧ください

<p>稲美町 ほっとホットセミナー</p>	<p>日時 9月10日(土) 10:00~11:30 場所 いきがい創造センター 多目的室 ※JR山陽本線「土山」駅から神姫バス上新田行き「稲美町役場前」下車すぐ 講演「介護問題について」 講師:丸尾多重子さん(つどい場さくらちゃん)</p>	<p>問い合わせ 稲美町教育委員会 人権教育課 TEL 079(492)2550 FAX 079(492)6768</p>
<p>一般社団法人 ひょうご部落解放・人権研究所 第3回人権歴史マップ 連続セミナー</p>	<p>日時 9月10日(土) 14:00~15:30 場所 県立のじぎく会館 ※神戸市営地下鉄「興南前」駅下車、北へ400m 講演「神戸の夜間中学校」 講師:草京子さん(元神戸市立中学校教員) 一般800円、会員・定期購読者・学生500円 ※できるだけ事前申込をお願いします。</p>	<p>問い合わせ 一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所 TEL 078(252)8280 FAX 078(252)8281</p>
<p>加西市 人権映画会</p>	<p>日時 9月17日(土) 1回目 14:00~16:00 2回目 18:00~20:00 場所 アスティアかさい3F 多目的ホール ※JR加古川線「粟生」駅で乗り換え、北条鉄道「北条町」駅下車すぐ 映画「ある精肉店のはなし」※2回月上映後、北出昭さん(出演者)ミニトーク</p>	<p>問い合わせ 加西市人権推進課 TEL 0790(42)8727 FAX 0790(43)1380</p>
<p>兵庫県立美術館 残しておきたい映画がある 時代を見つめて30年</p>	<p>日時 10月2日(日) 10:30~ 場所 兵庫県立美術館 ※阪神「岩屋」駅(兵庫県立美術館前)下車徒歩約8分 映画上映「もういいかい~ハンセン病と三つの法律~」 参加費 500円(中学生以上)</p>	<p>問い合わせ 「もういいかい」映画製作委員会 TEL/FAX 078(333)8690</p>

(テーマ: 高齢者)

ありがたい あついその手に ささえられ

(神戸市 松平久美子さん)

人権に関する川柳を募集します!

いずれかのテーマに当てはまる川柳を募集します。
「きずな」に掲載された方には、オリジナルクリアファイルをプレゼント。

募集テーマ ネット社会、障害のある人、地域と防災

応募方法 はがき、FAX、メールで受け付け。郵便番号、住所、名前(ペンネームの場合も併記)、年齢を明記のうえ、ご応募ください。応募は各テーマお1人1点とします。10月3日(月)締め切り。

インターネット上を含む未発表・未投稿の自作の作品に限ります。

応募先 (公財)兵庫県人権啓発協会(下記参照)



厚生労働省の発表(2012年)によると65歳以上の高齢者の約7人に1人、およそ462万人が認知症と推計されています。その方々の介護に携わる人の数がさらに多いことは容易に推測できます。他方、これから介護問題に直面する比較的若い世代も多いことでしょう。

「認知症の捉え方は」「介護制度の利用の仕方は」など、初めて介護に携わるときには不安が多いものです。

昨年度、県と協会では、初期の認知症の人とその家族のかかわりを描いた人権啓発ビデオ「ここから歩き始める」を制作しました。

これから介護に取り組もうとしておられる方や研修などにご利用いただける内容になっています。

認知症の人が住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会について一緒に考えていきたいと思ひます。

(小池)

「きずな」は、協会ホームページからもご覧になれます。

(公財)兵庫県人権啓発協会 〒650-0003 神戸市中央区山本通4-22-15 県立のじぎく会館内
TEL 078(242)5355 FAX 078(242)5360 info@hyogo-jinken.or.jp